夕刊
磐城日日
発行所
磐城日日新聞社
福島県磐城市渚延五一
電話387番
編集兼発行人　濱村盤

軟化した海員組合
どうなるか海員会館

磐城市の小名浜港を中心とした海上船舶労働者の総合的機関として全日本海員組合小名浜分局が各関係筋に「海員会館」の誘致を猛運動して来た。

去る十月十日には市長代理中田助役を中心に各労組、市会議員等約十二名が参集して、目下早急に誘致条件である中の作、小名浜の土地の選定を急がない場合には、昭和三十年度の厚生省予算二〇〇万円も、岩手県花巻保養所に奪取されてしまうといつた緊迫した状勢下で、海員組合としての動向が注目されて居た。

去る十月二十五日より二十八日まで神戸市で開催された第十四回全日本海員組合定期大会に出席して帰路、小名浜分室長柳楽幸作氏が組合本部の保険部に立寄つて、種々此の問題について検討して帰浜した。

本部の意向としては、厚生省豫算を考慮し、大乗的見地より本平の主旨である小名浜より中の作港周辺に誘致する場合には、市当局に次の様な前提条件を出すものとみられている。

中之作港に厚生省予算で保養所を誘致する場合には、おな浜に会館誘致の確約をしてもらいたい。豫算化は何時かという事等である。

柳楽氏は
今月中には本部より来ることになつて居る。
内部的な事があるがそれは今発表出来ない。

と語つている。

おな浜港へ誘致の強固な線より一歩後退的な動きに海員組合が変化しつつある。

長瀬議長は
本部の意向を聴いた上で市の態度を決定する。
尚、海員組合の人の考えは常に理事者には伝えてある。

と語つていた。

市名變更について
殊に江名地区の方々にお願い

磐城市議会議員　藤社大一

私は市名変更の提案者として、等しく市民の皆様に訴へ、殊に江名地区の人々に御願い致したいと存じます。

磐城市を小名浜市と改名することは、我々郷土の発展をより善くすることであり、我々の幸福であると堅く信じてゐるのであります。其の理由の大綱を申し上げて見たいと存じます。

我々は国家の要望に応へ、我々の住む郷土をよりよくせんとして合併したのでありまして、其処には何等の野心も、野望も無かつたのであります。

合併の当時我々を指導した、県当局では、合併の一つの理由としてこう申しました。「小名浜港を中心として、福島県の京浜地区を作るのだと。」然して現在でもそうであり、我々もそう信じて居るのであります。それ程県当局は小名浜の名前を重視してゐるのであります。

私は、

小名浜の名前が今日あるのは、この無料の放送が与かつて力あるのであります。この放送料を金に換算してみますれば、一日数万円になるのであります。（NHK放送料は三千秒弐千円である）斯くの如き有利な条件を不自然なる磐城市は無駄にしているのであります。商業的に言つて見ますれば、旧小名浜町よりも大きいと言ふ、あの日本水素会社小名浜工場が、小名浜で赤つた名前だが今更変へない と云つています。其の他小名浜臨港、東京公社、旭化成など皆そう事がありません。こんなにも判切つた事をなぜ我々は実行出来ないのかと不思議でなりません。

私は、

小さい処では私の刻昆布の宣伝の如きものであります。磐城市の名刺を以てしては、一、一、説明を加へなければ判らない。誠に不便であります。私が不便だと言ふ事は、相手方にも不便を与へ、迷惑を掛けると云ふ事にもなるのであります。

所謂只見川の電源開発と小名浜港の輸送力と相まつて常磐地区の開発を行ふ。つまり陸の力と海の力の和を以つて福島県の玄関としたいと云ふのであります。

然るに今や国際港として発展しつつある小名浜港の存る陸の方が、殊更に別な名前に分離しなければならないと言ふ事は、海と陸との和を欠くが如き感ドを与へ、真に不自然であるのであります。

不自然は不自然を生み、発展を阻害致します。その例を挙げれば、あの国立小名浜測候所は、朝夕の便であります。私が不便だと言ふ事は、相手方にも不便を与へ、迷惑を掛けると云ふ事にもなるので

呉れるのであります。

ありません。

私でさい昇れですから、旧小名浜地区の商人及び、対外的に商売をやつてゐる人々は、真に、迷惑を蒙つて居るのであります。是は、旧小名浜地区の人々ばかりでなく、江名地区或は其の他の地区の人々も同じ事と信じて疑ひません。斯くの如く磐城市よりも小名浜の方がよいと言う事は、市民一般は勿論のこと、磐城市以外の町村の人々の言ふ処でありまして、私は未だかつて磐城市以外の人で磐城の名前がよいと言つた事を聞いた周知の事実でありまして、如何とも致し難い事実であるのであります。

然して私は此処に於て声を大にして皆さんに申上げ度い事は、小名浜市と改名になつた場合に「どなた様が」損失を蒙るかと言うことで御座います。

私は更に声を大にして申上げます。「誰も損失を蒙らない。」と返つて利益を蒙るのであります。

私は、和に似て和に非ずと確信する事であります。

今仮に是を無理に抑通したとしたならば、其のしわ寄せはどこかに来る事は必然であるのでありまして、永久に不和を蔵してゐると言わなければなりません。

何んと言つても旧小名浜町は、小名浜港の存在に依つて在り、小名浜港は旧小名浜町の存在に依つて在つたのであります。然して現在の磐城市は、旧小名浜町の存在に依つてある事は、何んと言つても周知の事実でありまして、如何とも致し難い事実であるのであります。

然して合併当時私も町議の一人として皆さんに申上げ度い事は、小名浜市と改名になつた場合に「どなた様が」損失を蒙るかと言うことで御座います。

私は更に声を大にして申上げます。「誰も損失を蒙らない。」と返つて利益を蒙るのであります。

我々の様に旧小名浜地区の人々は勿論でありますが、江名地区の人々と雖も確かに利益であると私は確信するものであります。それは磐城市江名と言ふ名刺よりも、小名浜市江名と言つた方が全国的に知れ渡つている為、商品の売買或はその他宣伝に蒙る利益は我々と同じ事でありましよう。

次ぎに特に江名地区の人々に申し上げ度い事は、メンツと云ふ事で御座居ます。合併当地の事を考へれば、確かに江名地区の方々にはメンツと云ふものがあります。是は人間である以上大切なるものの一つであることは認めます。

然し合併当時私も町議の一人として磐城市の誕生には大反対の一人でありましたが、変な風の吹き廻しと云ふか、今にして思へば当時の小名浜の指導者を「うらむ」外ありません。合併当時の事を江名地区の方々に言われれば、藤社大一個人としては何んとも申開きなく、ただ謝罪の一言で御座います

最後に良識ある江名地区の人々に御願いしたい事は、間違つた昔の事はさらりと水に流し、改めて大小名浜を建設し、共存共栄で進もうではありませんか！

最後に今一言、若し皆様の御協力に依り円満裡に市名の改名となつた場合、世間の人々はなんと言ふでせうか。

江名地区の人々はめんつを捨てて馬鹿なやつらだと云ふでせうか？

江名地区の人々はメンツを捨て大雅量を示した偉いと云ふでせうか！

私は後者をとる。

良識ある江名地区の方々に重ねて御願いする次第であります。

★★★

モーターボート競走
益金の還元融資

磐城市内の船舶内燃機、製作又は補修業者にモーターボート競走よりあがる利益金の一部が融資されるという金融難の折から大福音とする法律である。

「自転車競技法等の臨時特例に関して該当企業者に喜ばれている。

先ず、この種の財源となる法律は

磐城市福祉事務所では今月中旬より医療扶助による、結核患者の各医療施設に入院している、患者及医療施設の実情調査を行う事になつた。

現在磐城市管内に肺結核による医療扶助を受けている患者は五十名に達しており、福祉事務所に於て各種医療機関及患者の調査を完全に掌握していない為、この調査を行う事になつたものである。

尚、磐城市福祉事務所に於て各種の扶助費は次の様になつている。

（九月末日現在）

○医療扶助費
七五五、四二七円
（二三七戸、一五三名）

○生活扶助費
七五二、二八一円
（一九〇戸、一、二三〇人）

○住宅扶助費
四七、八〇一円
（一一六戸、四八八名）

○教育扶助費
五三、八〇五円

競輪よりの収入の一部は、自転車企業の振興に還元されると同じ財源である。

モーターボート競走に依る納入金の一部による造船関連工業設備の近代化の資金への融資ということであり融資対象企業者は、先ず船舶造修の地域的事情からみて、船舶用機関等の造修設備の代替整備を必要とする企業又は輸出船舶品及び、輸出用内燃機関を生産する企業であつて、技術向上とコスト低減の上に効果が著しいものに限られている。

融資金額のワクは次の通りである

【設備合理化】

1、造船関連工業の設備資金の貸付　七、四〇〇万円
2、中小造船関連工業企業診断　一五〇万円
3、舶用機関等の海外市場調査並びに宣伝用映画の製作
輸出振興費　七〇〇万円
4、新型直流電動ウインチの試作研究補助
品質改善　二五〇万円
5、舶用機関等技術講習会
一〇〇万円

講習会は現在石巻に於て行われている。

なお、磐城市関係業者で今回の融資の対象とみられているのは江名造船所、小名浜内燃機製作所、三洋鉄工場の三カ所らしい。

木村守江氏
欧米視察談

小名浜公民館主催磐城市後援で、来る八日夜六時から、全公民館ホールで、参議院議員木村守江氏の「欧米視察講演会」が開催される。

なお、同日は午前中、小名浜高等学校と小名浜水産高等学校で、午後一時からは小名浜第一小学校講堂で、磐城市教育会主催による、木村守江氏の「欧米の教育事情」と題する講演が行われることになつている。

「大菩薩峠」
明雲堂で寄贈

磐城市泉の明雲堂医院では、今回泉公民館に中里介山の名著「大菩薩峠」全巻（十八巻）を寄贈した。

各種火鉢
大量入荷
大特賣中
磐城市西町
渡邊陶器店
電六二八
チケット大歓迎

卸・御菓子各種
みはるや商店
田鳥木通り七七七

天氣予報

（今晩）東よりの風やや強くなり晴れのちくもり、所により俄か雨がありましよう。

（明日）北よりの風、一時やや強く、くもりがちで、一時にわか雨が降りましよう。

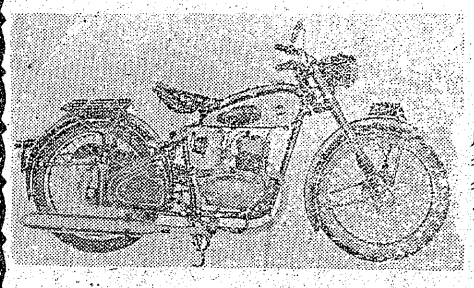
（明後日）北よりの風、くもり一時にわか雨が降ることもありましよう。

（裏上）今晩は風波が強くなりましよう。明日は、はじめ風波が強く、一時しけ模様となりましよう。明後日は風が強くなりましよう。

贈って喜ばれ永く愛用される！

パイロット
高級万年筆
紙と文具と洋画材料
昭和堂文具店
（美しく名入彫刻致します）電669番
耐酸ペン付　¥250ヨリ
14金ペン付　¥800ヨリ

螢光塗料で
目につく看板!!
サイトウ看板部
金星座前

アンコール号

2サイクル
125CC　6馬力
A型　115、000円
B型　105、000円
C型　95、000円
月賦販売致して居ります
各種中古車在庫有ります
各車のボーリング修理歓迎
高橋輪業商会
磐城市上横町
電話789番

清く明るく住みよく

泉地区で道義高揚 協議会の實践運動

磐城市泉中学校は一時「暴力教室」と騒がれ、生徒訓育の必要を痛感させられたので、全地区有志は去月十三日道義昂揚座談会を開いて、善後処置を協議した。その結果、地域社会を清く美しく明るく豊かな住み心地のよい郷土とするために「泉地区道義昂揚協議会」を結成することになり、この程総会を開いて役員を左の如く決定、実践活動に入った。

【役員】
会長　江尻卿
副会長　下遠野武
　　斉藤富美
監事　佐藤広一
　　鈴木さき子
幹事　渡辺武次
　　吉田勇二
顧問　栗田嘉一
　　菅野藤雄
　　佐藤軍次
　　金成金彦
　　藁谷広之助
　　福尾昇
理事　菅野勝次（各地区に置く）
　　泉（九名）駅前（七名）本谷（六名）玉露（六名）社宅（四名）下川（二三名）八木屋（八名）横山小山（五名）黒須野（四名）

【規約は左の如くである】
泉地区道義昂揚協議会規約
第一章　名称
第一条　本会は磐城市泉地区道義昂揚協議会と称し、事務所を泉公民館に置く
第二章　目的
第二条　本会は道義の昂揚に依つて、清く正しい子弟の教育と、家庭生活の振興を図り明るい郷土を建設することを目的とする
第三章　組織
第三条　本会は磐城市泉地区の学校公民館各種団体学識経験者及本会の目的に賛同する方をもつて組織する
第四章　事業
第四条　本会は第二条の目的を達成するために左の事業を行う
1、泉地区市民の生活に関する調査
2、道徳教育計画の構成と施設
3、講習会研究会の開催
4、善行者及優良家族の表彰
5、青少年の育成と善導
6、学校教育社会教育への協力
第五章　会計
第五条　本会の経費は市民の協賛金及寄附金その他の収入を以つて充てる
第六条　本会の会計年度は毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終る
第六章　役員
第七条　本会に左の役員をおく
会長一名、副会長二名、監事二名、理事若干名（部落各一名、各種団体一その他）幹事二名
顧問若干名
第八条　役員は左の方法で定める
1、会長、副会長、監事、理事は総会で選出する
2、幹事は会長委嘱する
3、顧問は理事会にはかり会長之を委嘱する
第九条　役員の任期は一カ年とする、但し重任を妨げない
第七章　役員の任務
第十条　役員の任務は次の通りとする
1、会長は会務を統理する
2、副会長は会長を補佐し、会長不在の時は代理する
3、理事は会務を審議する
4、監事は会計を監査する
5、幹事は会長の命により会計及事務に当る
6、顧問は会長の諮問に応える
第八章
第十一条　本会は左の会議を持つ
1、総会　年一回但し必要に応じて臨時に開くことが出来る
2、役員会、必要あるときこれを開き事業計画及実践予算の審議に当る
第十二条　以下省略

泊めたが因果か 情けがアダの世の中

一宿の恩義も忘れて恩人宅を荒したお目見得泥棒があつてセチ辛い世相の一断面を見せた事件があつた。

磐城市渚一番地漁業伊藤房儀（小揚線）さん方の番屋に居る山野辺寛仁さん（二十九才）と同居している杉下長喜君（十九才）が昨三日連れて来た「見二十四、五才の中肉中背、頭髪を七、三に分け黒色セビロの上衣、水色のニッカーをはいて蝶ネクタイを締めたヤクザ風の男を、杉下は宮城県亘利の六兵衛という大敷網で一緒に働いたことのある同僚だと、山野辺さんに紹介して三日の夜二人で寝た翌朝になり三人で午前四時頃起きて船に行くべく出かけた処、前記の男だけが残つて、杉下さん山野辺さんだけが船に行つた。

操業終つて午後三時過ぎ帰宅してみると、山野辺さんの大切な一着のネズミ色のセビロ上下（約一万円相当）とバントまで何に考えもつて行かれて、山野辺さんはバンドも無く細ヒモでバンド変りとは情けない世の中である。

山野辺さん談

昨夜の男は革のボストンバックにワイシャツ四枚、ズボン（二、〇〇〇円相当）三着、セーター等全部で街の仲間から一、四五〇円借りて来たと話して居りましたが、どうも変ですね。」と不審顔で語つていた。

水素工場 年末手当 三萬九千円 会社側九日に回答

磐城市高山、日本水素労働組合は年末手当三万八千四百円（手取り）を、中央委員会の決議により四日迄に会社側の回答を求めていたが、昨四日午後経協会を開き、年末手当について交渉を行つた。

会社は七日決算のため役員会を開くことになつており、其の結果によつて正式回答を九日に行うことになつた。

婦人会基金に 作品即賣會

磐城市小名浜第一婦人会では、明六日午前十時より小名浜公民館に於て、同婦人会員の手芸作品展示会を開催することになつている。同展示会に出品された作品は即売されるが、「立美会」「井上編物教室」の賛助品も即売される。即売された売上金の一割は同婦人会の基本金として積立てられるものである。

椅子・修繕・張替
三光椅子店
磐城市字裏宿二二

運動用品のエ

女性の夢を乗せて 今日から二日間 ファッション・ショウ

磐城市文化祭の一環として、磐城市神渡、平間洋裁学院（院長平間フミエ）では本五日（午後一時、中学、高校生）より六日（午後一時、六時一般）の二日間、ファッション・ショウを開催している。

今回のショウは同学院生徒七十余名の作品百二十点が発表される。作品は実用平常服に重点がある。尚生徒の夢をのせた作品等もあり、女性の人気を集めている。

花園神社まで ハイキング

磐城市泉公民館主催で、来る六日一般市民のハイキングを行う。目的地は茨城県磯原在の花園神社の院で、会費は一人四〇〇円、午前六時駅前出発の豫定である。

小名浜二中で 学級対抗試合

磐城市小名浜第二中学校々内レクリエーションは去る二日、四日と秋晴れの澄みきつた高台の校庭一

テント製造修理
鷲島テント店
金鳳座前デンワ九〇四

ばいに繰り展げて行われた。各学級内の対抗試合がほとんどなので、生徒の熱の入れ方も大変なものだつた。

各種の優勝組は次の通りであつた

▼籠球　男子の部
一年一組　二年五組　三年四組
▼籠球　女子の部
一年一組　一年五組　三年五組
▼排球　男子の部
一年三組　二年五組　三年四組
▶排球　女子の部
一年四組　二年五組　三年三組
▼野球
一年五組　二年一組　三年一組
▼ソフト
一年三組　一年五組　三年四組

力作五〇点展示 今日から繪画展覧会

磐城市文化祭の一環を飾る、日曜画家クラブによつて行われる絵画展覧会は、磐城市小名浜第一小学校講堂にて、本五日より七日まで開催されている。

日曜画家クラブは「人間は誰にでも描く欲望があり、その中の本当に絵の好きな人達が、お互の趣味と美しいものを愛する心に結ばれ」て、磐城市の文化発展に力を尽くしている。

今回の文化祭にも其の一翼をになつて、絵画展覧会を開いているが会員の力作五〇点が展示され、その他参考作品として芸術大学教授独立美術研究所長林武氏の作品、並に賛助作品等も展示されており盛会を極めている。

イワキ寫眞館移転 本局入口で明日から営業

磐城市松の中（日本水素バス停留所前）に永らく営業を営み、好評を博していたイワキ写真館（草野永氏）では、今度更に便利な処に移転する事になつた。明六日から営業を開始するので、倍旧の御利用を願つている。

魚菜市況

おな浜魚市場
▲鮮魚
さんま二五―二〇
おな浜中央青果市場
▲青果
たまご二四、五―二五、五ねぎ二〇〇―八〇こぼう一一〇―七〇馬鈴しよ五〇―四〇さつまいも三五―二〇大根四〇―二〇丸大根三五―二〇ほうれん草一二―七きゃべつ二〇―八〇はくさい五〇―三〇かき二二〇―五〇もやし八五―七〇きりいも三五〇―二〇〇なし三二二

サンマ二〇〇貫がコグマに變つた珍話

今磐城七浜は連日サンマの水揚で活況を呈しているが、思わぬ安価で魚行商人も手をすつている。何んとか一儲けしようと考えた末オート三輪車にサンマを満載して同業者四人で、会津方面は例年にない豊年だから、景気もよいので高く売れるだろうと、勇んで出発したが、途中会津田島地方に差し掛つた所で、一匹の笹熊の子供が水遊びをしてるのを見付けた。四人は「これは良い宝物」とばかりに生捕にかかつた。なんと六時間もかかつてやつと生捕つたが、さて、問題のサンマはすつかり鮮度が落ちて売物にならず、捨て値で売つて帰いつたと云う、サンマが熊に変つたお話。

これは最近磐城市林の上一〇〇番地魚行商甲斐信次（三六）さん達四人で、会津田島地方に行つた処一匹の子熊が、えさをさがんに探してるうち、川の中に落ちたもので、四人はサンマより、熊の方が高値で売れるかもしれんと相談が決り。生捕にかかつたもので、四人とも手をひつかかれるやら、足をかみつかれるやら、最後に上衣を脱ぎ頭からかぶせてやつと生捕つた。

熊の子は笹熊のメスで約四貫程ある可愛らしいもので、甲斐さんの家で飼つていたが、御飯などは手つかみで食べ、近所の子供達の人気物だつたが、市内某小鳥店に売つた、サンマと比べてさい算が取れたか、何うか？

浜にはめづらしい話題でもちきつている。

甲斐さんの話＝私は此の熊を学校に寄贈したいと思つて居りましたが、最近余り魚商も思わしくないので、サンマの水代と考え売つたのです。本当に二、三日でも飼つていると可愛いものです。

酒は清世界
上明神町一九
清水屋商店
小野義一
電話（四五六番）

牛乳で一家楽しく健康に
いつき酪農組合

うまい酒!!
磐城櫻

印刷の御用命は
ナガセ印刷株式会社へ
電話（イワキ）二二九番

酒は清世界
上明神町一九
清水屋商店
小野義一
電話（四五六番）

江戸怪盗傳
名刀コウシン丸を求めて色と欲が八百八町の闇に渦巻くけんらん多彩白浪若衆三人吉の男伊達！
坂東鶴之助　利根はる憲
飛龍無双
躍動する男の情熱、満天下を泣かせる千恵蔵一代至芸！
片岡千恵蔵　三浦光子
2→6まで
キンビ館

外科 内科 性科
草野医院
草野道平
磐城市中島（電報局隣）
電話九九番

うなぎは年中無休です

時表替の好季が參りました
本年度のリユウ球表の出来は大豊作にて品質優秀で格安です！
大分県　琉球表
廣島　岡山　備後表
上敷　ゴザ　うすべり
その他附属品一式を取揃えて目下特売中
寒さに備えてもつとも経済的な
煉炭及豆炭を御使用下さい。
驚く程燃料のいらない
新案特許　東和カマド
火力強大！保温絶大！
時間経済！簡便重寶！
營業品目
砂糖　水飴　畳表　紙　レン炭
小麦粉　食油　石鹸　荒物　かまど
合資会社　榮屋商店
磐城市古港商店街67番　電話367番
電話67を増設いたしました